

# 家庭で安全にタブレット端末を使うために

松山市小学校情報教育研究委員会

※お家の人と一緒によく読んでから使いましょう。

## 1 目的

学校で貸し出すタブレット端末は、学習活動のために使うことが目的です。学習活動以外に使ってははいけません。



## 2 タブレット端末を使うときに注意すること

- ・タブレット端末の使用前と使用後には、石鹸で手指をしっかりと洗いましょう。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしません
- ・水を掛けたり、湿気の多いところで使ったりしないようにします。
- ・直射日光の当たるところやストーブの近くなどに置きません。
- ・タブレット端末の画面は、指、または、専用ペンを使うようにします。鉛筆やペンでふれたり、磁石を近づけたりしてはいけません。



## 3 家庭で使う場合

- ・家庭以外の場所では、使用しません。
- ・就寝する 30 分前は、使いません。
- ・自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくる時は、自宅で十分に充電しておきます。
- ・登下校中は、タブレット端末をカバンから出しません。
- ・家庭で保管するときは、家の中の目の届くところに置いておきます。
- ・Teams は学校の先生からの指示があるときだけ使用します。
- ・兄弟姉妹のタブレットには、十分に気を付けましょう。



タブレット端末で使うパスワードを勝手に変えてはいけません。



もしパスワードを忘れてしまったとき、誰もタブレット端末を使うことができなくなります。

**他の人にパスワードを教えたり、端末を貸したりしてはいけません。**



タブレット端末にある、個人情報がおの人に知られてしまい、悪いことに使われてしまう危険性があります。

**使いすぎないように、利用時間をお家の人と相談して決めましょう。**



タブレットドリルやeスタ（愛媛新聞 for スタディ）などに夢中になりすぎて長時間利用すると、疲労がたまり体調不良につながります。

**自分や相手の個人情報と同時に、著作権も大切にしましょう**



自分だけではなく他の人の個人情報や著作権を侵害する場合があります。インターネットの投稿のデータやアップロードのときは、必要なときに、お家の人と一緒にいきましょう。

#### 4 タブレットはこわれやすいので、大切に使おう。

タブレット端末はとてもこわれやすいものです。タブレットの周りで飲食をしたり、乱暴にあつかったりすると故障の元になります。また、勝手に戸外に持ち出さないようにして、大切に使いましょう。

タブレット端末を故意または重大な過失によって破損・紛失した場合は、保険の対象外となり、修理費用等を負担していただく場合があります。家庭で壊れたり、なくしたりした場合は、すぐに学校に連絡してください。



これからの社会を支えていく大切なツールとして、インターネットは私たちの生活の中に深く関わってきています。しかし使い方を誤ると、生活リズムを崩したり、人の心を傷つけたりすることもあります。タブレット端末も、スマートフォンやゲーム機器などと同じように、正しく活用したいものです。各家庭でルールを話し合い、迷ったり悩んだりしたときは、すぐに相談できる環境を整えておきましょう。

